

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2006.01.11

参加者 松本（国府小） 福井（岡山中央小）

福井は2005年春になった腰痛が悪化して、2学期には一度も例会に出席することができませんでした。1989年に静観台に入ってからほとんど皆勤賞に近い出席率だったので、この長い欠席はつらいものでした。もうほとんど普通に生活できるようになっていますので、3学期から心機一転、例会にも出席しようと思います。みなさま2学期のネタを福井にも教えてください。

【鉱物標本】 福井

学区のお年寄りが鉱物標本を学校に寄付してくださいました。一見すると古い本ようですが、中をあけると10円玉大の石が整然と並べてあり、それぞれにラベルが貼ってあり、鉱物名と産地が分かるようになっています。このような鉱物の標本が理科室にあっても何ら不思議ではありませんが、なんとこれは尋常小学校4年生の児童が一人一人個人で購入していたのです。戦前の50銭というのがどの位の価値なのかは分かりませんが、現在の鍵盤ハーモニカや習字道具のように児童みんなが持っていたのだとしたらすごいことだと思います。大正デモクラシーの頃に全国の理科教師が低学年理科特設運動を起し、ついに文部省が動いて低学年理科ができたという話を思い出しました。鉱物標本を宝物のように眺める昔の子供達の姿を想像すると、「理科離れ」といわれる時代に生きる我々の責任を痛感します。

【牛乳のふたでペンダント】 松本

プラ板に油性マジックで絵を描き、オーブントースターで加熱することで熱収縮を起こし、キーホルダーにする工作は定番になっていますが、これを牛乳瓶の保護キャップで作るというアイデアは身近で大量に出る廃棄物を利用したと言うことでプラボーです。すばらしい！ 新定番ですね。

【ライトアップスピシューター】 福井

トイザラスで999円で買ったおもちゃです。料理のおたまのような半球状のディスクにコマをのせると、自動的に回転が始まり、下のレバーを引くと加速する。高速で回転し始めたら床に投げると光が次々と変化してきれいなパターンが見えます。どういう仕組みでコマが回転するのか、予想をたててみました。コマの下にある金属部分がディスクの金属部分に触れることでコマの内部にあるコイルが電磁石になり回転するのではないかと。結果は…、もう一台買って分解するとしましょう。宿題です。

【輪郭漢字カード・漢字の宝島】 松本

輪郭漢字カードはTOSの教材で、表に簡単な絵と文字が、裏には漢字のみが書かれたカードです。シンプルでいいです。

